

自己評価公表シート

令和6年度 第1回 津山社会福祉事業会 城西保育園

1. 本園の保育目標

| |
|--|
| <p>子どもが健康で心豊かに成長するため、保護者や地域社会とともに子育てを進めます。</p> <p>1. 心身ともに健康で丈夫な子どもを育てます。</p> <p>2. 豊かな生活経験のなかから基本的な生活習慣を身につける子どもを育てます。</p> <p>3. 安心した気持ちでさまざまな活動を通して共通の目的を見出し、協力して遊びを楽しむ子どもを育てます。</p> <p>4. 豊かな感性を持ち、自分の思いが表現できる子どもを育てます。</p> |
|--|

2. 評価項目の達成及び取り組み状況

| 評価項目 | 取り組み状況 |
|--|--|
| <p>保育について 保育理念・保育観の理解、保育計画の作成、計画に基づいた保育実践に関して職員間の共通理解を図る。</p> | <p>保育所保育指針をもとに、全体的な計画・保健計画等を基本とし、月週指導計画や個人指導計画を作成し、保育を行っている。人権や不適切保育等の園内研修を定期的に行い、振り返りや反省を行っている。また、園全体で子どもたちを見守るよう会議や連絡会等、子ども一人ひとりの様子を共通認識できるよう努めている。</p> |
| <p>職務について 自分の職務や役割分担を理解し、職員間で意見交換しながら方向性を決定し、責任を持って仕事に取り組む。</p> | <p>毎月の年齢別チーム会議で、子ども主体の保育や行事の持ち方等について意見交換し、自分の職務や役割を理解できるようにしている。職員会議や連絡会等の内容を職員間で共通理解する。就業時間内に終わるよう努めているが、出来ないこともある。職員間の連携が図れるよう意識的にコミュニケーションを取るようにしている。</p> |
| <p>資質向上について 保育士・栄養士として人間性と専門性の向上のため、自己研鑽に努める。</p> | <p>子どもの生涯の基礎を担う大切な役割であることを認識し、常に向上心を持ち、年間教育研修計画をもとにオンライン研修も併用しながら研修を受けるなど自己研鑽に努めている。研修を受けた職員は会議等で報告し職員間で共有している。</p> |
| <p>その他 安心安全な保育環境と楽しい保育の提供に努める</p> | <p>子どもたちが安心して過ごせるよう保育室などの環境は清潔に保つようにしている。また、子どもが主体的に遊びを展開できるよう興味や発達をおさえて遊びの環境を整えるよう努力している。</p> |

3. 今後取り組むべき課題

| 課題 | 具体的な取り組み内容 |
|--|--|
| <p>各年齢の子どもの発達を捉えた保育の計画・実施をする。</p> | <p>目の前の子どもの興味や発達に合わせた楽しい保育を実践できるよう余裕を持った計画や柔軟な対応ができるよう「保育所保育指針」をもとに職員間で共通認識を持つ。また、異年齢児保育を行う中で子ども同士のつながりも大切にしていく。</p> |
| <p>全ての子どもの健やかな育ちに向けて安心、安全な環境づくりに努める。</p> | <p>子どもたちが主体的に遊び込める環境が提供できるよう、主体的保育について学び、子どもにとって安心安全な環境を構成する。保護者の方とも子どもの成長を伝えあい、ともに喜び合えるよう日々の保育を進めていく。</p> |
| <p>全職員の共通理解と職務の計画性に努め、資質向上に努める。</p> | <p>外部講師の研修を計画的に受け、子ども主体の保育の在り方や、一人ひとりの発達に応じた保育について学び、意識を高める。また、チーム会議や園内研修等で、共に学び合う機会を持ち広い視野で物事を捉えられるよう努める。</p> |
| <p>保護者、地域、専門機関との連携を図る。</p> | <p>保護者とコミュニケーションを図り、ともに子どもの育ちに向き合うことができるような信頼関係を構築する。 地域の行事への参加や子育て支援の場を設ける。</p> |